

Wadaiko Tokara News

2013年 2月

TOKARA 公演情報

- 3月22～24日: [1001Buddhas](#)～千一体の仏陀～アメリカ ミネアポリス ミネソタ州,
会場 *Cowles Center for the Performing Arts*
- 3月29～30日: 風越～アメリカ セントポール ミネソタ州, 会場 *Dreamland Arts Theatre*
- 4月28日(日): 風越～カナダ ケローナ, 会場 *Kelowna Community Centre*
- 5月10～11日: 風越～イギリス ビーサム, 会場 *Heron Theatre*
- 5月18日(土): 風越～イギリス コーンウォール, 会場 *Minack Theatre*
- 5月25日(土): 風越～イギリス エクセター 会場 *Barnfield Theatre*
- 5月27～29日: 太鼓研修コース アイルランド ダブリン, 場所 *Taiseiyo Taiko Dojo*
- 6月17～29日: [伊那谷和太鼓コースグランドツアー](#)、長野県阿智村
- 6月29日(土): [幸い下伊那和太鼓フェスティバル](#)、長野県飯田市
- 8月1～26日: 風越～スコットランド エディンバラフリンジ祭, 会場 *C too main house, Edinburgh*

～KAZAKOSHI～風越～

2013年1月、TOKARAの世界ツアー「KAZAKOSHI～風越～」が始まりました。今年のアート・リー芸歴20周年と、来年のTOKARA結成10周年という節目の年に、日本中と世界中で演奏させていただきます。

2年ツアーの記念すべき最初の舞台はバンクーバー市内のノーマン・ロシュタイン・シアター。在バンクーバー日本国総領事館と国際交流基金主催で行わせていただきました。



バンクーバー市で お世話になった ダグ マス ハラさん

バンクーバーはカナダのブリティッシュコロンビア州の南西部に位置する同州最大の都市で、日本との時差がおおよそ17時間あります。17時間と言うと丁度バンクーバーで3時のオヤツを食べてる頃に、日本では次の日の朝食を食べている位の時差があります。

会場には総席数を超える300人に加え100人のキャンセル待ちという満席も満席、ありがたい事に満員御礼で迎える事ができました、私達は伝統曲とオリジナル曲とアンコール曲を合わせて9曲演奏させて頂きました。演奏の最後はスタンディングオベーションを頂きまして、アンコールには伝統曲の

「ぶち合わせ太鼓」で答えさせて頂き、風越コンサートは無事、幸先の良いスタートを切ることができました。そして私事ではありますが、私小野澤貴史はこの日に初めてTOKARAオリジナルの紫の衣装を着て演奏する事ができました。

翌日26日、TOKARAは止まりません。次なるイベント会場に向けて車を飛ばします。次の目的地はアメリカのプロビデンスという所で。そこではECTCという3日間のイベントがありました。「East Coast Taiko Conference」通称ECTC。直訳して「東海岸太鼓協議」の名前の通り、様々な形で太鼓に携わっている方々が東海岸に集まり、太鼓の歴史を学んだり太鼓について議論を交わしたりワークショップなどを通して太鼓への理解とグループ間の親睦を深めようというイベントです。

さてさて、その東海岸のプロビデンスまで車で向かうのですが、カナダのバンクーバーからそこまでの距離はなんとおおよそ5000km！！調べてみると日本の全長が3000km程だと言われているので日本を横断してもまだまるで足りない位の距離です。そこへ向けてレンタカーにありったけの荷物をのせ走ります。カナダの国境をこえていくつもの州を通過して、雨にも負けず風にも負けず。降り積もる雪にも負けず突き進み。道中のホテルで休息をとりながら、丸6日の長旅を経てECTCの会場に到着しました。



東海岸へ向け 雪道を進みます



ECTCワークショップにて腰を落として頑張れ~

2月になり、ECTCでは初日のジャムセッションから始まりまして。アート・リーによるステアマスター、横面打ち、ヒップアップTAIKOワークショップや討論会、コンサートなど、とても濃厚な時間をすごしました。

ワークショップに参加された皆さんの反応は様々で、リズムが難しくて頭を抱える方や休憩時間に一生懸命ノートに書き写す方、TOKARAに興味津々で色々質問をしてくださる方もいればその一方でフェイスブックなどになにか書き込んだりしてる方。ワークショップが終わると同時に床に倒れるように寝そべる方、

本当に様々な方がいましたが、皆さんとても良い笑顔で叩いていたので、楽しんで頂けたようでなによりでした。

ワークショップは私達の他に三宅ワークショップ、チャッパの使い方、他にもリーダーシップの取り方など様々な内容のものがありました。時間があれば私も教わりたかったです。コンサートは色々なグループが順番に演奏していく形で公演して、最初から今までに見た事のない位の盛り上がりを見せ、最後に演奏させていただいた私達の曲が終わっても、その勢いはとどまる事を知りませんでした。この通り序盤から激動のスケジュールで進んでいます。これからもイベントやコンサート盛り沢山なのでどうぞよろしくお願い致します。(小野澤 貴史)

3日間のプロビデンス滞在はあっという間に過ぎ、週明け、車を一路西へ走らせ、ニューヨークコロンビア大学に紐育太鼓愛好会の皆さんを訪ねました。10年程前愛好会の皆さんが長野県岡谷市に来日された際、初めてお会いして以来、ご縁が続いています。ドリルを中心にワークショップをした後は、愛好会とTOKARAを結ぶきっかけとなった御諏訪太鼓小口大八先生の"勇駒"を全員で演奏しました。ニュージャージーの子供達のグループ美和鼓の皆さんやニューヨークを拠点に活動されている渡辺薫さんにもお会いする事が出来、とても充実した時間でした。



コロンビア大学でお会いした皆さんと

愛好会リーダーの遠山さんはじめ、皆さん本当にありがとうございました。近い将来またお会い出来たら光栄です。(いちせ ゆかり)

和太鼓TOKARA

2013年アート・リー芸歴20周年と2014年TOKARA結成10周年を記念し、2年間にわたり世界12か国を横断する世界ツアー"風越"。

私たち 和太鼓TOKARA の拠点、長野県飯田市に、風越山(ふうえつざん)という山があります。風が越えてくる山。風越(かざこし)。早朝、風に運ばれた霧が谷へ流れ込む情景は、山が羽衣を纏ったかの様に、厳かで美しいものです。

山脈の連なる長野県伊那谷の南に位置する飯田の地で、皆様に支えられ、新しいステージを作り上げ、練習を積み、また次の公演へと旅立つ。海外での公演ツアーが増えるこの数年、私たち TOKARA のエネルギーの原点がここにあります。

風雨に耐え、堂々と美しく聳え立つこの山の様に、それぞれの節目の年を越え、これからも力強く太鼓人生を歩んでいきます。

和太鼓 TOKARA の色として、私たちがこれまで作り上げてきた力強く流れる様な身体表現と、様々なリズムを融合したジャズの様でもある音楽の世界を、ぜひ体感して頂ければと思います。

「風越(かざこし)」2013-2014 世界ツアー
詳細は www.tokara.net/kazakoshi をご覧ください。

WADAIKO TOKARA

和太鼓TOKARAのステージは、伝統的な和太鼓に、中国武術、舞踊の流れるような曲線的動作を取り入れた独自の振り付けと、その驚異的なスピードとパワーが融合し、観る者を虜にする。常に新しい楽曲演奏スタイルを探索し、全く新しいTOKARA流パフォーマンスを創り上げる。世界の様々なリズムを取り入れ、複雑に重なりあったリズムが創り出す斬新な音楽は、ジャズの様でもあり、聴く者を魅了する音楽性の高さが注目されている。

リーダー兼 芸術監督であるアート・リーは、現在の太鼓界をリードするトップ奏者の一人として活躍。2001年、ソロ奏者として、世界で初めて日本政府より芸術ビザを取得。以来、現在に至るまで唯一の外国籍和太鼓アーティストとして日本はもとより、世界に活動の場を広げる。又2005年には、最も権威ある『東京国際和太鼓コンテスト・大太鼓部門』において、外国人初、唯一となる最優秀賞を受賞。

世界ツアー 第一弾

2013年1月-8月

バンクーバー・カナダ / ケローナ・カナダ / ミネアポリス・アメリカ /
ピーサム・イングランド / ペンザンス・イングランド / ダブリン・アイルランド /
エクセター・イングランド / エディンバラ・スコットランド

詳細は: www.tokara.net/kazakoshi



WWW.TOKARA.NET



お問い合わせ

和太鼓TOKARA

395-0826長野県飯田市松尾水城3598 B-202

TEL/FAX: 0265-59-8768

Email: info@tokara.net

もしくは

wadaiko.tokara.japan@gmail.com

Website: www.tokara.net

これまでのニュースレターをご希望の方は

[Tokara Newsletter subscription site](#)

皆様のご声援、本当にありがとうございます。
TOKARAメンバー一同、ますます精進して参ります。今後ともどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

和太鼓 アーティスト アート・リー
和太鼓TOKARA

初CD「Toward the Undiscovered Country~未知の世界へ~」。収録曲数 8曲 収録時間 58分

リンクと試聴 <http://www.tokara.net/info/ttuccd-jp.html>

以下にリンクして頂けますと、2012年世界ツアーの様子などがムービーや写真でご覧頂けます。

[Tokara Official Website](#)

[Performance Schedule](#)

[Tokara on YouTube](#)

[Tokara on Facebook](#)

今後のワークショップ

伊那谷和太鼓コース

グランドツアー

初心者中級者向けコース

2013年6月 17 - 22 日, 24 - 29 日

初心者の方を対象に1週間の太鼓酔けのレクチャーを通して理解を深め、技術の向上を目的としています。コースでは、日本各地に伝わる和太鼓のスタイルや、リズムを学びます。また世界の太鼓のリズムや技術にも触れる機会があります。レクチャー、練習は、毎日朝10時より午後4時まで阿智村の公民館ホールにて行います。参加者は、期間中、他の太鼓施設やグループを訪れ、特別講師からレクチャーを受ける機会もあります。コース最終日に行われる「幸い下伊那和太鼓フェスティバル」のなかで、練習の成果を発表する機会があります。

詳細、申込用紙などはコースウェブサイトをご覧ください
(英語のみ) : www.tokara.net/japantaikocourse.html

太鼓研修コース in ダブリン

指導者に向けた和太鼓トレーニング講義と講習

2013年5月 27 - 29 日

このコースは、すでに太鼓を教えている、又は太鼓の教室、ワークショップを開く予定のある方、自身のグループ内で講師アシスタントをされている方対象のコースです。基礎練習や演奏技術に関するデモンストレーションや講義が受けられます。実際の指導に知っておくと便利な”秘訣やコツ”を間近で体験できる機会です。午前中のセッションでは、太鼓の様々な演奏スタイルを通して動きや技術を勉強します。午後のセッションでは、基礎練習やドリルの他、指導に成功する秘訣を学びます。参加者同士の対話を通して、講義や情報交換もできます。詳しい情報はこちらのウェブサイトをご覧ください。

<http://www.tokara.net/kazakoshi/kenshucore.html>